

モーツァルトの領域

Vol.1 モーツァルトの1番大集合!

Fp. 他 武久 源造 Genzoh Takehisa

Fp. 幡谷 幸子 Sachiko Hataya

Vn. 裕 美穂子 Mihoko Hazama

36年の短い生涯を音楽と共に駆け抜けたモーツァルト。

その六百数十曲の作品は、彼の死後230年を経た現在もなお、ジャンルを超えた世界音楽として、常に、人気ナンバーワンを争っています。

そのモーツァルトの座右には、様々な楽器がありました。チェンバロ、クラヴィコード、フォルテピアノ、オルガンなどの鍵盤楽器、そして、ヴァイオリンもまた彼の得意楽器でした。

このコンサート・シリーズでは、できる限り、モーツァルトが使ったのと同じ楽器を用いて、彼の鍵盤曲、そして、鍵盤楽器の入ったアンサンブル曲の数々を、一つ一つ、ゆっくり味わいながらお楽しみいただきたいと思います。

Program

K.1より

ピアノソナタ 第1番

ヴァイオリンソナタ

作品 1-1

キラキラ星変奏曲

小さな自動オルガンの

ためのアンダンテ

他

■使用楽器

アントン・ワルター

キース・ヒル製作、武久源造改良、1795年モデル

チェンバロ

安達正浩製作フレンチスタイル

パイプオルガン

シューマッハーオルガン製作所製作ベルギー

クラヴィコード

フィリップ・タイアー製作、ジルバーマン 1747年モデル

2022年11月6日(日) 14:00開演
(13:30開場)

松本記念音楽迎賓館

<http://ongakugeihinkan.jp/>

東京都世田谷区岡本2-32-15 tel.03-3709-5951

●東急線「二子玉川駅」《東口4番のりば》
東急バス [玉31] 「成城学園前駅」行きまたは
「成育医療研究センター・美術館」行き
所要時間15~20分

●小田急線「成城学園駅」《南口2番のりば》
東急バス [玉31] 「二子玉川駅」行き
所要時間15~20分

バス停「岡本三丁目」下車 徒歩5分

※ [玉07] 系統の「成城学園前駅西口」行き、「二子玉川駅」行き
はバス停「岡本三丁目」を通りませんので、ご注意ください。



チケットお申込み

【TIGET】 <http://tiget.net/events/192170> (QRコード)

【メール】 mugensha.planning@gmail.com

【電話】 090-1138-5681 (夢弦舎)

メール、お電話でお申込みの方は、①お名前、②人数、③ご希望の回をお伝え下さい。

【料金】 前売り一般 5,000円 (当日5,500円)

前売り小・中学生 2,500円 (当日3,000円)

主催：夢弦舎 後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

※感染症対策のため、マスク着用、手指消毒、検温にご協力ください。



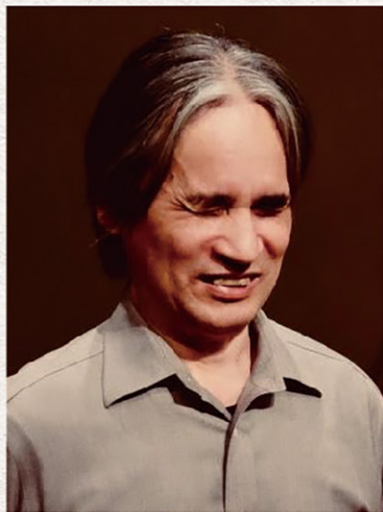


Photo by Mikio Kawasaki

武久 源造 (鍵盤楽器、作曲、指揮)

Genzoh Takehisa

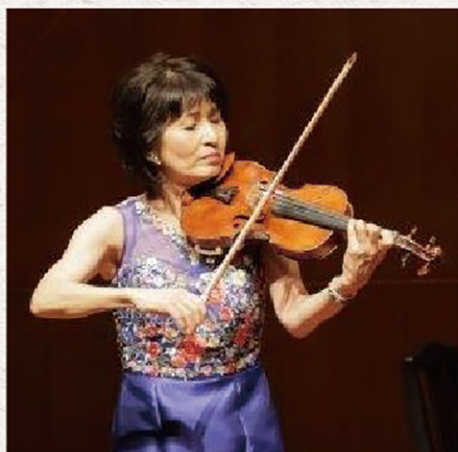
東京藝術大学大学院音楽研究科修了。音楽修辞学を研究。チェンバロ、ピアノ、オルガンを中心に、各種鍵盤楽器を駆使して、中世から現代まで幅広いレパートリーを持つ。特にブクステフーデ、バッハなどのドイツ鍵盤作品では、その独特的確な解釈に内外から支持が寄せられている。また、作曲、編曲作品を発表し好評を得ている。音楽的解釈と共に、楽器製作の過程についても造詣が深く、楽器の構造的な特色を引き出す演奏が、楽器製作者たちからも高く評価されている。又、「国際チェンバロ製作家コンテスト」(アメリカ)、「国際古楽コンクール」(山梨)ほか、多数のコンクールに審査員として招かれる。これまでに1000回以上のコンサートに出演し、40数作品のCDをリリース。その多数がレコード芸術誌の特選盤となる。即興演奏でも人気を集めている。 <http://www.genzoh.jp>



幡谷 幸子 (ピアノ)

Sachiko Hataya

同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。同大学《頌啓会》特別専修コース修了。第7回大阪国際音楽コンクールピアノ部門一般の部アブニール賞受賞。フォルテピアノからモダンピアノへの変遷の歴史を辿り、未だ尽きることのない鍵盤楽器の新たな魅力と様々な表現の可能性を追求している。2004年、ピアノの300年の歴史を辿るレクチャーコンサート、「ピアノはいつピアノになったか？」に出演(伊東信宏著「ピアノはいつピアノになったか？」巻末CDに、1846年製プレイエルでの演奏収録)。以来、「ピアノリサイタル〜19世紀と20世紀のピアノの饗宴」など、フォルテピアノとモダンピアノ両方でコンサートを開催。武久源造氏とは、「スクエア・ピアノの楽しみ」(於:成城サローネ・フォンタナ)など、フォルテピアノの魅力を楽しむコンサートを多数開催している。



裕 美穂子 (ヴァイオリン)

Mihoko Hazama

東京芸術大学卒業および同大学院修士課程修了。1991年モーツァルトコンテスト、1992年フランス音楽コンクール受賞。2000年武久源造氏と共演の「鍵盤音楽の領域 Vol.6」をリリース。レコード芸術誌にて特選盤となる。2001年よりジャズベーシスト中山英二氏、2003年よりギタリスト竹内永和氏と活動を開始し、各々アルバムをリリース。2005年フィレンツェ室内管弦楽団と共演。2011年、2013年、銀座王子ホールにて「しあわせはこぶコンサート」を開催。1989年フェルナンブーココンサートを立ち上げ、2019年30周年をラストコンサートとして締めくくった。2015年より旧園田高弘邸にてサロンコンサートを開催し、現在に至る。



次回
Vol.2

モーツァルトの領域

モーツァルトの2番大集合!

Fp. 武久 源造 Fp. 幡谷 幸子 Sop. 馬淵 元子

会場:成城サローネ・フォンタナ

日時:2023年5月20日(日) 14:00開演(13:30開場)

■プログラム
K.2
ヴァイオリンソナタ 作品1-2
ピアノソナタ2番、歌曲作品 他

■使用楽器
アントン・ワルター
キース・ヒル製作、武久源造改良、1795年モデル
クラヴィコード
フィリップ・タイアー製作、ジルバーマン1747年モデル

■チケット
<http://tiget.net/events/192176>

